

第9回長期計画審議会後の将来像の提案

	将来像	基本目標	設定の視点
1	わたしの目黒 みんなの目黒 ころゆたかに生きるまち	区民が主人公のまち すべての人の人権が尊重されるまち だれにでも 安心の居場所のあるまち 自然環境・文化財を大切にすまち	20年後、一人ひとりの区民が街づくりの主体となって、目黒こそふるさとという思いを深めてほしい。 20年後、今よりもさらに、子ども・少数者(障がいを持つ人、病気の人の人、外国籍の人など)・高齢者・社会的弱者すべての人の人権を尊重し合う目黒でありたい。 20年後、保育園・学校・児童館・福祉施設・高齢者施設・図書館・住区センター・スポーツ施設などをさらに充実させ、仕事場・商店街など生活の拠り所も十分にある目黒でありたい。 20年後、自然環境を損なうことなくさらに充実させ、また、文化財の保全に努めて、目黒らしさを守ってほしい。
2	誰もが安心して暮らせるまち 目黒	環境 ともに創る 景観と循環性のよいまち 人権 それぞれの存在を尊重し ともに活躍できるまち 平和 ともに 平和を希求する人々のまち	